

広報



昭和51年10月1日

あいお

No. 154

住民基本台帳登録人口

(9月1日現在)		前月対比
人口	9,368人	△9
男	4,442人	△1
女	4,926人	△8
世帯数	2,433世帯	△1

発行 秋穂町役場



真剣なまなざしでフッソ塗布の方法を教わる親子

なにをするのかな？

今年も九月十六・十七日の両日に三歳児検診が行われました。

二歳児は幼児期を通して心身の発達上もとても大切な時期で、この時期に一個の人格がカタチづけられると言われます。

この時期に検診することによって精神発達や身体のいろんな機能の欠陥を早く発見し、適切な助言や医療などの保健指導を行うのが三歳児検診です。

今年の対象者は一五〇人で、うち一三八人のお子さんが検診を受けました。この中でむし歯のあるお子さんが一七人。このように最近では、ほとんどの幼児がむし歯におかされている現状から、今年はおし歯の予防相談が検診の中に入れられ、希望者にはフッソ塗布を行いました。

ここにはたくさんのお田と子が集まり、熱心に指導を受けていました。

今月の心配ごと相談日

8日(金) 大海分館 ・ 20日(月) 老人福祉センター

スポーツの秋 運動で体を鍛えよう



朝のさわやかな大気を吸ってみんなでラジオ体操

—木原製作所にて—

天高く、一年中で一番季候のさわやかな秋。スポーツやハイキングなど戸外運動に最高の季節です。スポーツというとはげしい動きを伴う運動競技を想像し、若い人や特定の選手のもののように思われがちですが、スポーツを体操と

ラジオ体操を続けて六年

木原製作所ラジオ体操会

仕事の前に五分間でも体操をすれば、気分が締まって事故防止にもなるのでは——と従業員から声が出て、職場ぐるみでラジオ体操が始まったのが四十五年四月。毎朝八時に全社員（木原稔夫社長以下百二十名）が庭に出て、スピーカーから流れる音楽に乗って始まります。ラジオ体操が始めてからすでに六年、この間四十七年十月には、ラジオ体操の普及発展に積極的に協力し健康増進に寄与した功績で、山口県ラジオ体操連盟会長より表彰をうけました。

休憩の時間にはパレーポールをしたり、一昨年から社内ソフト

毎日十五分の全身運動を

いいかえれば「ああ、ラジオ体操なら毎朝やっているよ」と言われる方もたくさんあるでしょう。十月十日は「体育の日」にスポーツに親しみ、健康な心身をつちかうとあるように、人生は何をおいても健康が第一です。

あなたもこの日を機会に運動不足を見直し、年齢に合わせた運動を生活の中にとり入れてはいかがでしょうか。

今回は、進んで体力づくりに取り組む個人やグループ、職場を紹介しましょう。

ボール大会も開かれ、五工場と事務所の六チームが出場。もちろん各チームに三名の女性加わり楽しい試合が展開されるなど、一体となった体力づくりが行われている明るい職場です。

公民館のトレーニンング教室

Fさんは語る

—入られた動機は
公民館にトレーニンング教室ができて、とてもおもしろそうなので、というお話を聞きましたので、その様子を見て「あの位いなら私もできそう」と軽い気持ちで入っ

たのですよ。四十九年九月でした。失礼ながら単調なトレーニンングを二年間続けてこられた要因は何でしょう

体力づくりもさることながら、若い方から中年、高年といろんな層の方との幅広い交流で人間関係ができ、これがとても楽しくて……

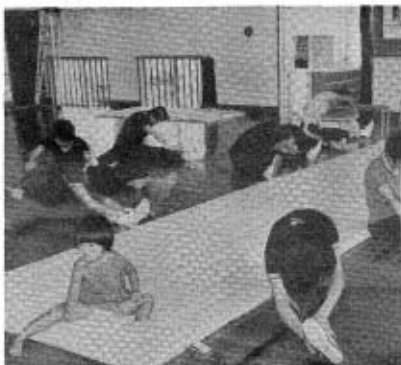
—では実際にトレーニンングをなさって体に現れた変化は

◎とにかく食事がおいしく、体調がともよくなったこと。

◎少々の運動や労働をしても疲れなくなりましたこと。

◎冬こたつなしでやすめるようになったこと。などでしょうか。

細とびの後姿をみると一番よくわかります。始めた当時はお尻がポタポタしていたのが、今はみなさんキュッと引き締まって。足が小さくなった方もあるように、余分な肉がとれてきたことでしょうか。



—これからお続けになるでしょうが「やってみようか」と思われる方へひとこと

昔と比べて家の構造が機能的になり、文化生活により家事労働もたやすく、交通の発達などいろいろな面で体を動かすことが少なくなり運動不足は仕方がないでしょうでも人間だれにも訪れる老化です。この老化の進みを足踏みさせ、少しでも若々しく過ごすには、平素からの体力づくりの積み重ねではないでしょうか。自分の健康管理は自分でするしかありませんもの。体を動かせば頭の老化の防止にもなると言いますから。



問 教育委員会に体育指導委員が置かれているときありますが、どのようなことをなさるのか、また私たちが指導を希望すれば指導をしていただけるものか性格、任務等をお聞かせください。

お答え 昭和三十二年度に文部省は、体育やスポーツが日常生活に重要な役割をもつものと考え、それぞれの地域、職域や環境により種々の条件がある中で、体育・スポーツを振興させるには指導の組織が必要であるとの観点に立ち、全国の市町村に体育指導委員を設置することを奨励してきました。すなわち、体育指導委員はそれぞれの市町村や職場にあつて、日常の体育行事に積極的に参画し、

バレーボール同好会

話す人 副会長緒方花子さん

「同好会が結成された動機は町体育協会には剣道、柔道、陸上、ソフト、サッカー、野球の各クラブや協会が所属し、活動しておられるのですがバレーがなく、前々からできればと望まれていたので、いい機会だから作ろうということになり、好きな者で始めよ



練習が待ち遠しいと語る 緒方花子さん

うと知っている人に呼びかけて、今年三月に会員十七名で発足しました。全会員が主婦ですし、お勤めの方もありますが練習は大変ですよ

健康はバランスのとれた栄養から

毎週木曜日午後七時三十分から二時間ほどします。とにかく好きな者の集まりですからきついと苦しいというものではなく、楽しくて練習日が待ち遠しいくらいです。あなたがバレーボールをするこ

うか。特にバレーボールは個人プレーではなくチームワークが大切です。きまりを守る、練習に遅れないなど自分勝手は許されないとろから連帯感が生まれ、人との結びつきができますね。ですから運動することによって得るのは健康だけではないですね。ボールがあればどこでも、だれでもできるバレーボールをたくさんの方がやってほしいと思います。

活発な活動をおして生活に密着した体育・スポーツの振興をはかることをねらって設置されたものです。

さて、秋穂町には現在次の五氏を指導委員さんに任命しています。平原昭重氏 関村山氏 森王 望氏 岡田 功氏 竹繁三佐夫氏 秋穂町の指導委員さんの職務内容をみますと、

1. 町民の求めに応じて、スポーツの実技指導を行う
2. 町民のスポーツ活動の促進のための組織の育成
3. 教育委員会・公民館の行うスポーツ行事に協力
4. 町内のスポーツ団体その他の団体の行うスポーツに関する行事に関し、求めに応じて協力する
5. 町民一般に対し、スポーツについて理解を深める
6. その他、町民のスポーツ振興

のための指導助言を行うとされています。ご質問の主旨はこのことでご理解いただけると思います。指導委員さんへの窓口は公民館が行っておりまして、いつでもご相談ください。

問 学校施設を利用してスポーツを行いたいと思います。学校開放とよく言われますが意義と利用方法をお知らせください。

お答え スポーツといえば、一部の愛好者だけのスポーツが中心でしたが、今日では、一般国民が生活の中でスポーツを通じて楽しみ気分転換をし、仲間との交流、体力向上を目的にその活動範囲は非常に広がってきました。今まで場所がない、暇がないとの理由がスポーツの進展を阻んでいましたが、四十九年十二月に教

育委員会が規則を制定し、小・中学校の体育施設を地域住民に開放し、広くスポーツの振興を図ることを目的として開放事業に取り組んできました。

この学校体育施設は児童生徒の教育のための施設であり、利用に当たってはそれぞれ問題となる点があり、教育委員会はこれらの利用団体をあらかじめ登録していただき、その責任者に適切な指導を行って利用を願ってきております。一つには、利用団体ごとにマナーの向上に努めていただいて、多くの方にスポーツを楽しんでいただくためにきまりを定めていますので、開放時間、場所等も無制限ではありませんが、利用の許可は教育委員会を受けて利用していただくと思います。

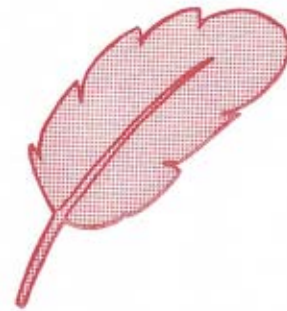
教育委員会は、団体の代表者等と定期的に連絡協議会を開催して地域住民のスポーツ振興・施設利

用について研究・協議をし、互いに助け合いをとり合って進めております。

問 公民館では運動用具の貸し出しがされるそうですが、どんな種類の用具があり、またどんな場合に貸し出しがされるのですか。

お答え 運動をするにはそれなりの用具が必要です。それぞれのスポーツ団体にはひと通りの用具は備えていただいています。小グループで、ある期日をスポーツで楽しみたいとされる方々のために公民館には現在バドミントン・バレーボール・野球・ソフトボールなどを備えています。二人以上の団体ならどなたにでも貸し出ししますので、責任者の方は早めに公民館へ申し出てご利用ください。

みんなが幸せに...
赤い羽根に善意を集めてみんなが幸せに...



共同募金運動始まる 10月1日～12月31日

「みんなそろってしあわせに」と暖かい善意を持ち寄る国民助け合いの姿、それが共同募金運動です。

今年も十月一日から十二月三十一日まで全国いっせいに、この赤い羽根共同募金運動が始まります。この共同募金は、皆さんの暖か

いご理解と助け合いの精神によるご協力によって、秋穂町では毎年その目標額を達成し、昨年は個人、法人の募金と歳末助け合い募金を含め、百八万七千余円の募金が寄せられました。
皆さんから寄せられたこの募金は、老人ホームや心身障害などの施設に、また在宅の独り暮らしの人や知恵おくれの子どもさん、生活に困っている家庭など、恵まれない人びとのために役立てられています。

共同募金は社会福祉のために、みんなの善意を一つにまとめて行う福祉運動です。今年もまた、助け合いの心を立派に結ぶことができますよう、皆さんのご協力をお願いいたします。



国民年金へ未加入のかたは すぐ届出をしましょう

国民年金制度は、政府が行う年金制度の一つで、年をとった場合、障害者になった場合、一家の働き手がなくなった場合に年金を支給して生活の安定を保障しようとする制度です。
わが国には厚生年金保険、船員保険、各種の共済組合などの年金

制度がありますが、だれもが必ずどれかの年金制度に加入するたてまえになっております。
国民年金制度に加入しなければならぬかたは、二十歳から五十九歳までのかたで、厚生年金保険などの年金制度に加入されているかた、その配偶者、昼間部の大学

生などを除いたすべてのかたたちです。これらのかたで、まだ国民年金に加入しておられないかたは、すぐに加入の届け出をしてください。

また、国民年金以外の年金制度に加入されているかたの配偶者（サラリーマンの奥さんがた）は、希望して加入することができます。なお、加入の届け出や詳しいことは、町役場町民課又は大海支所でおたずねください。

ともに祝った 敬老の会



なで楽しみました。

当日お祝品を受けられたのは、次の方々です。（敬称略）

- ▽日地竹繁リョ
- ▽大河内北内田トネ
- ▽花香北原田信政
- ▽海岸通り井下キク
- ▽東本町五東源太郎
- ▽本町平原佳三
- ▽老人ホーム荒牧シゲ

町長祝品（九十歳）

- ▽大河内南吉村タネ
- ▽屋戸松村喜一
- ▽上本町勝屋与吉

町高齢者年金（八十歳以上）

- 大海側 倉橋良助外五十九名（男二十三名、女三十七名）
- 秋穂側 山内芳三外百八名（男三十七名、女七十二名）

町社協祝品（金婚者）

- ▽天神町小川美之介・花恵
- ▽北条河村治一・アキ子
- ▽日地内田熊楠・八重子
- ▽同吉本得介・ヨシ子
- ▽西青江安光賢治・サコ
- ▽中道大塚重則・ツルヨ
- ▽花香南室田亀吉・シウ
- ▽中津江石田巖・タケ
- ▽東本町長岡真二郎・マチ
- ▽祇園町安谷嘉六・ヒサヨ
- ▽宮ノ且入江政一・トラ
- ▽黒瀧南西田利蔵・ハナ

写真

金婚のお祝いをいただき、会場
の拍手を受ける皆さん
— 大海小にて —

九月十四日には町ならびに町社協主催による敬老会式典が、大海・秋穂両小学校の屋内運動場で開かれました。

ことし町で敬老会を祝った六十五歳以上のお年寄りは千三百人（男五百八十人・女七百二十人）で、当日は八百余人のお年寄りが出席して、町長はじめ来賓の方々から祝福のことばを受け、大海側は新澤政雄さんが秋穂側は中川恒雄さんがそれぞれお年寄りを代表して記念品をいただきました。

式後は舞踊や楽曲など慰安演芸会に、くつろいだひとときをみんな

老人医療

保険に入っていないと 全額個人負担になります

老人医療費無料化ということで、医療保険に入っていないでも七十歳以上の人は、タダでお医者さんにかかれると思っておられる方が、以外に多いようですがそうではありません。

国民皆保険といって、生活保護を受けている人等を除いては、国民のすべての人が、何かの医療保険に入らなければならないことになっています。

例えば、家族の人の健康保険に被扶養者として入っていると、何国保に加入するとか、ともかく何

かの保険の被保険者でなければならぬわけですが、国民皆保険という制度に立って、どこかの医療保険に入っていないければ、たとえ七十歳以上の人でもかかった医療費は、タダどころか全額払っていた

ただことになりません。

老人医療費無料化といっても、この制度で公費負担されるのは個人負担分(国保の場合は三割)で最高三万九千円です。残りは全部保険が負担しているわけです。

例えば医療費が百万円かかった場合には、九十六万一千円が保険

者の負担となり、国保の加入者であれば国保が負担することになります。

だからタダだからといって二か所、三か所と同じ治療を受けるといふような、ムダな治療を受ければ、国保の場合ですと、国保財政を苦しめることになり、ひいては保険税引上げノということになりま

す。そればかりか、薬を飲みすぎるということはおかえって体の調子をくずし、調子が悪いから薬を飲むという悪循環を作ってしまう、健康を損なうことにもなります。

一人一人が制度のしくみを正しく理解して、健康で幸せな毎日を過しましょう。

◇巡回児童相談を開設

児童の健全育成を図るため、県中央児童相談所と共催で、巡回児童相談を次の要領で開催します。お気軽にご相談ください。

日時 10月7日(木) 午前10時から午後3時まで

場所 秋穂町老人福祉センター

相談内容 教育相談・しつけ相談・特殊児童の相談・養護相談・教護相談・その他児童に関する相談

◇行政相談週間

10月17日～10月23日

行政管理庁では、行政相談制度について国民一般の理解と認識を深め、その利用を促進するため、本年度も来る10月17日から10月23日までの1週間、行政相談週間を実施します。

この週間中には、山口行政監察局及び行政相談委員の江崎泰氏が相談所を開設することにしており、役所の仕事について苦情・要望・意見などをお持ちの方はお気軽にご相談ください。

相談所開設月日

10月20日(水)午前10時から午後3時まで

相談所開設場所

秋穂町老人福祉センター

◇補聴器でお困りの方へ

補聴器の調子が悪くお困りの方に、補聴器の業者が毎月第2木曜日の午後3時に役場町民課へ出張修理に来ますのでご利用ください。修理相談は無料です。(身障者手帳をお持ちでない方は、実費修理となります。)

秋の防犯運動を展開 = 小郡警察署

期間 10/1～10/31

秋の行楽期に起こることが予想される事件や事故を未然に防ぎ、住民の安全な生活を守るため、小郡警察署では総力をあげて取り組むとともに地域、職域ぐるみの協力を得て、秋の防犯運動を展開することにいたしました。

重点項目は

- ◇防犯体制の強化
 - Ⅱ地域や職場における防犯協力の団体の活動
- ◇盗犯の防止
 - Ⅱ出る時、寝る時戸締まりとカギかけ励行など、防犯活動の強化
- ◇交通死亡事故の防止
 - Ⅱゆっくり走ろう運動の推進
- ◇暴力犯罪の防止
 - Ⅱたかりや迷惑行為の取り締まりの強化
- ◇凶器使用犯罪の未然防止
 - Ⅱ銃砲火薬類、農薬などの安全保管の徹底指導

を掲げていますが、この運動は町民のみならず一人ひとりの協力をいただくことによって、より効果的な成果をあげることができるのです。

犯罪や事故のない明るい毎日を送るために地域、職場からのご協力をお願いいたします。

毎月10日は防犯の日

どんな小さな事件でも

毎月20日は暴力追放の日

一一〇番

ご冥福を祈ります

部落	氏名	逝去の日
中条	鈴木卓郎さん	8月31日
下村	作間昂正さん	9月3日
先喜江	木村房雄さん	9月6日

死者の多年に亘って社会に寄与されたご遺徳をしのび、ご冥福を祈る意味で、今月より紙上で町民の皆さんへお知らせいたします。

みんなの健康



繁田明男ちゃん(13か月)

日	曜日	受付時間	行事名	場所	対象
29	金	13:30 14:30	三種混合 予防注射	中央公民館 大海分館	2歳から4歳までの第1・2期に該当する幼児
28	木	13:30 14:30	ポリオ服用 (小児マヒ予防生ワクチン)	中央公民館 大海分館	生後3か月から48か月までの乳幼児
8	金	9:00 16:00	秋の狂犬病 予防注射	別記	畜犬所有者
7	木	13:30 14:30	秋穂乳幼児相談 大海乳幼児相談	中央公民館 大海分館	乳幼児とその母親
6	水	13:30 14:30			
5	火				

今月の保健衛生行事表



涼風の訪れとともに、何だかモリモリと食べたい意欲がわいてくる今日この頃です。

人として生まれ、飲食しないものはいません。しかし、食物の意味を知って食べる人はどのくらいあるでしょう。

死にたくないためにガツガツかきこむありさまは、鶏がえさをついばんでいるのと余り変わらない風景で、わびしいものです。

昔、孔子は次のように言いました。「食事をするということは人間性を楽しむこと」と。

私たちもせっかく食べるのですから、本当に楽しい食事をしたいものです。

◎朝食の意味と取り方

朝食抜きが健康を保つために最も悪いといわれるのは、前日の夕食から十数時間何も食べていない、その上に、昼までの勤労・学習をまかなわなければならないことにあります。エネルギーの不足は明らかで、仕事にも勉強にも力が入らないのはあたりまえのことと言えましょう。

美人の条件として考えてみると、中学生・高校生のお嬢さんの朝食抜き、というのにちよいちよいお目にかかります。体の外見ばかりに神経を使って、一番大事な

血液の栄養については考えられていないのが現状のようです。

東北大学のK医師が寄宿舎生徒について、朝食抜き・三回食・五回食・七回食と分けて栄養効果を調査された記事を見ましたが、まとめ食いする方が肥満につながるようです。また、朝食抜きを続けていると、肥満・貧血・糖尿にも関係すると書いておられます。

五十年の秋穂町の妊婦さんの検診結果では、検診者百四名のうち、四十六名(四四パーセント)の貧血者がありました。約半数近くが血液の栄養不良という状態で、本当によい赤ちゃんが生まれるだろうかかと心配です。

「有名な人の食卓を斬る」という本を読みましたので、参考までに

その一つを紹介しましょう。

現在九十二歳の銀行頭取の朝食のメニューです。「月曜日の朝食」
 果物 野菜 はちみつ入りのミックスジュース 焼きカレイ 卵 黄二個 ほうれん草のおひたし 大根葉入りみそ汁 飯少し 牛乳二本」。

今お年は九十二歳。これくらい充実した朝食を取ればこそ、現役で毎日七時間銀行でがんばり、その後日本舞踊のけい古に行くという元氣さです。踊りはスポーツ代わりに、七十九歳のときに始めたとも書いてありました。

ともあれ、子供さんによく勉強してもらいたい、パパに丈夫で長持ちしてもらいたいと希望すれば、朝食はおろそかにできないものですよ。

51年度全期分

ゴミ処理手数料納期限 10月31日まで

本年度からゴミ処理手数料は、一年分(六百元)をまとめて納めていただくことにしましたので、ご了承ください。

環境衛生清掃月間 9月11日～10月17日

私たちの生活環境は私たちの手で美しくしましょう。

セイタカアワダチソウを撲滅しよう

秋の狂犬病予防注射を行います



午後1時～3時30分
町役場駐車場

犬を飼っておられるかたに、もれなく秋の狂犬病予防注射を接種していただくため、次の会場を巡回しますので必ず受けてください。

午後1時～2時

赤崎公民館前

午後2時30分～4時

花香南公民館前

◎日時及び場所

10月7日(木)

午前9時～10時

天神町漁協のり集荷所

午前10時30分～11時30分

町役場大海支所

10月8日(金)

午前9時～10時

東天田公民館前

午前10時30分～11時30分

黒潟南公民館前

犬を飼う場合は人や社会に迷惑を
かけないように心がけましょう。



●年1回の登録、春秋2回の注射は必ず受けさせましょう。

狂犬病は恐ろしい病気です
人がこの病気にかかると絶
対に防がりません。

●放し飼いは事故のもと、必ずつなぐかオリに入れて飼いましょう。

●運動させる時も十分制御できる人が行いましょう。



●犬は人の愛情を求めています。
捨てないで責任をもって終生飼いましょう。

◎料金(10月から改正されました)

(1)登録のすんでいる犬は

注射料 690円

(2)登録のすんでいない犬は

登録料 300円

注射料 690円

計 990円

※登録される場合は印鑑をご持参ください。

◎当日予防注射を接種されない場合は、後日、個別に注射することになります。その場合は料金が割高になります。

青江ごみ埋立処理場からお願い!

産業廃棄物(事業活動によって生じた廃棄物)を処理場に持ち込む場合には、次のような手続きと処理料金が必要ですから厳守してください。

持ち込み料金
廃棄物の種類や車両によって、次表のように一回分の投棄料金を徴収します。

持ち込み場合の手続き方法

(イ)産業廃棄物を投棄するときは、事前に町役場保健衛生課又は大海支所へ印鑑を持参して、所定の申請手続きをし料金を納めて、許可証の交付を受けてください。

(ロ)許可証は、最初に車両等で廃棄物を処理場に持ち込むとき、現場管理人へ提出して、指示を受けてください。

(ハ)廃棄物を投棄する車両の台数が、都合により許可の台数より多く

なった場合は、町保健衛生課又は大海支所で、追加の申請手続きをしてください。わからない点があれば、現場の管理人に相談してください。

(ニ)処理場で廃棄物が投棄できる時間は、午前8時から午後5時までです。
(ホ)その他、処理場に持ち込みを禁止する事項は、入口(門柱の所)の表示板を見てください。

(ヘ)公共事業等によって生じた廃棄物についても、町役場で手続きをして投棄許可証の交付を受け、管理人に提示しなければ処理場へ投棄することはできません。
(ト)前述の事項が厳守されないときは、処理場への持ち込みを断る場合があります。

※なお、一般廃棄物(毎週収集しているゴミ等)を自分で埋立処理場に捨てる場合は、料金はいりません。

種類	区分	大型車	普通車	軽自動車	その他
土砂・家屋の取り壊しにより生ずるもの		千円	五百円	三百円	
魚貝類		三千円	二千円	千円	三百円
生セメント		三千円	二千円	千円	
及び類似物		三百円	二百円		
その他		五百円	三百円	二百円	野菜くず及び腐敗物は五割増し

(注)区分でその他とは、リヤカーや荷車類です。

公民館だより

体力づくり町民球技大会 — 10月10日に開催 —

今年の町民球技大会は、社会体育推進委員や町体育協会などの会議の結果、十月十日(日)、雨天の場合は十月十七日(日)に開催することに決まりました。

開会式は十日の午前八時から秋穂中学校グラウンドで行いますので、それまでに受付をすませてください。式終了後ソフトボールは、秋穂中学校、秋穂小学校、大海小学校で、バレーボールは秋穂中学校バレーコートで、いずれも午前八時三十分から試合を開始します。試合要領は昨年とほとんど変わりありませんが、バレーボールについては、試合球が各種、各地域の試合で使用されている、五号ボール(今までは四号ボール)となりました。

◎出場チーム区轄
全部落を対象に、一部落につき各種目、各一チーム出場とし、運営面においては世帯数により一、二部制を採用し、二ブロックで予選なしで行います。



- (一部) 黒潟南 日地 下村 中野 祇園町 大河内北 浜内 天神町 中条 中津江 黒潟北 大河内南 花香南 屋戸 北条 西天田
- (二部) 東天田 浜中 井南 宮の旦那 赤崎 花香北 金山嶺 本町 中道 先青江 加茂 東本

町 西青江 小浜 上木町 海岸 通り

◎チーム編成

ソフトボール・バレーボールとも、選手九名・補員九名
○二十九歳まで：選手二名・補員三名以内
○三十歳から三十九歳まで：選手五名・補員三名以内
○四十歳以上：選手二名・補員三名以内
(登録選手以外出場できません)
※年齢は数え年。

※チーム編成上、高齢者が若い年代へ出場することは差し支えありません。
※中・高・大学生は出場できません。

開催要項は、部落の社会体育推進委員のかたがお持ちですからご覧ください。

球技大会は、町民の体力増強とスポーツを通じて部落の連帯意識の高揚と相互の親睦を図ることを目的としています。お互いに、なごやかで愉快な楽しい一日になるよう、町民皆様のご協力をお願いします。

体力づくり ハイキング

11月3日文化の日に
昭和五十一年度体力づくりハイキングを次の要領で行います。
日時 十一月三日(文化の日)

午前七時中央公民館前出発 (雨天決行)
場所 広島県宮島町宮島
貸切バス
人員 五十名(定員になり次第しめきります)
中学生以下は父兄同伴のこと
経費 大人 千五百円
子供 千円
(渡船・ロープウェイを含む)
申込み締切り 十月二十日(水)
申込み場所 町中央公民館に会費をそえ申込むこと
※広報と有線放送での募集をし、区長さんあての文書は出しませんのでご了承ください。
◎昼食は各自携行のこと。

10月の行事予定表

公民館の休館日 毎週月曜日・国民の祝日10日

◎中央公民館

- 5日(火) 高齢者学級
社会福祉大会とあわせる 秋穂小学校
- 6日(水) 栄養改善 午前9時30分
- 7日(木) 楽焼教室
- 8日(金) 栄養大学 午前9時40分
- 9日(土) 園芸教室 午後1時30分
- 10日(日) 町民球技大会
- 13日(水) 町内四校連球技大会 秋穂中学校
- 19日(火) 書道教室 午後3時・5時
- 21日(木) 版画教室 午後7時
- 22日(金) 家庭教育相談学級 午後1時30分
(大海小学校)
- 28日(木) レクリエーション教室 午後7時
- 詩吟教室 毎週水曜日 午後7時
- 絵画教室 " "
- 謡曲教室 毎週土曜日 午後7時
- 洋裁教室 第1・第3木曜日
- 華道教室 第1・第3火曜日
- トレーニング教室 毎週火・金曜日

◎大海分館

- 園芸教室 第4土曜日 午後1時30分
- 謡曲教室 毎週木曜日 午後8時
- 詩吟クラブ「おおみ会」 毎週火曜日 午後8時
- 詩吟「秋風会」 毎週1回 午後8時

家庭教育通信No.28

おたずね
 子どもの劣等感を防ぐには
 どのようなことに注意したら
 よいでしょうか。

「お答え」

人はだれでも、何かするときに、このことであれば、どのくらいの人



「おおかさんもおべんきょうネ」

成績を上げることができるという
 予想を持つものです。
 例えば、子どもは算数ならば十
 点とれるが、国語では八点しかと
 れないというように予想を立てま
 す。その水準を要求水準と言いま
 す。ところで、実際に算数のテスト
 を受けてみたら六点しかとれな
 かったということになりますと、
 この要求水準が下がります。もし

でも、いつでも他の子どもにはか
 なわないという子どもは、要求水
 準が下がりがり放しになって、劣等
 感を生じてくるということになり
 ます。まして、兄弟同士で比較さ
 れることが子どもにとっていちば
 んつらいことであり、強い劣等感
 を生みます。
 「だれそれ負けるな」「人に
 劣ってはいけない」「お兄ちゃん

をみなさい」というような教育が、
 どんなにいけないことかよくお分
 かりになるでしょう。
 ですから、子どもは子どもとし
 て、その能力を発揮し、努力をす
 る。それを家庭では認めていくと
 いうことが、劣等感を防ぐもつと
 もよい方法だといえましょう。

おたずね
 最近の非行少年には、両親
 健在の子が増えているそうで
 すが、片親だけの子にも問題
 があるでしょうか。親を欠く
 家庭の問題点はどんなこと
 でしょうか。

「お答え」

両親の健在・不在と言っても、
 片親だけの家庭の子の非行化が減
 っているわけではありません。両親
 健在の家庭の子の非行発生率が増
 えているということですが、両親健
 在の家庭の子どもの総数における
 非行少年の割合と、片親だけの家
 庭の総数における非行少年の割合
 と比べると、片親だけや両親を欠
 く、いわゆる欠損家庭の子どもの
 方が多いのです。このことと、非
 行化の発生条件とからみあう程度
 をみると、なんといっても欠損家
 庭の方が深刻な問題となっていま
 す。

社会事情が複雑化し深刻になれ
 ばなるほど、その防波堤としての
 家庭の役割は重要になります。そ

の役割を果たすのに、両親がそろ
 っている場合とそうでない場合は、
 はるかに違います。両親がいれば
 なんでもないことでも、片親だけ
 だとよけいな苦労をしなければな
 りません。どうしても不完全な、
 不自然なものになってしまいます。
 このように、片親の家庭では親
 子の肌に触れての交流が欠けると
 ころから、心豊かな人間を作るこ
 とがむずかしくなりがちです。親
 にも甘えられないという寂しさや
 ひがみは、当然外に満足を求める
 ということになるでしょう。また
 片親の家庭では、子どもに特別の
 期待がかけられますから、子ども
 にとって重荷になることも多くあ
 ります。
 これらの理由と、しつけの行き
 わたらないことによって、家をき
 らって楽しみを外に求め、非行に
 走るということもあるようです。



子育てのツボ
家庭教育相談学級あんない
 とき 10月22日(金)午後1時30分から
 ところ 大海小学校 体育館
 (幼児の健康管理)
幼児の発育とかかりやすい疾病と予防
 講師 下関女子短期大学
 小林ひさ子先生

秋穂町文化祭近づく
 11月上旬に開催予定
 美術の秋、各地で文化事業の展
 示会等が行われています。本町で
 も、十一月上旬秋穂町文化祭を中
 央公民館で行うべく計画を進め、
 近く関係団体の代表者の方々のお
 集まりを願って詳細の話しあい
 することになっています。
 開催予定は
 十一月五日(金) 出品物搬入
 十一月六日(土) 展示
 七日(日) 展示
 午後四時より搬出

読書の秋

本を読み、お話をしませんか?



読書は家庭から

家庭読書運動は、ずいぶん古くから行われ、明るく、うるおいのある子どもに育てるため、小中学校PTAの文化活動の一環として、各地域に展開されつつあります。

ここでご紹介する「くろがねもち読書会」も、親と子が少しでも本に親しむためのきっかけを作るやさやかな願いをこめて、今年三月大海小学校に発会しました。会の名は、校庭にそびえる大樹「くろがねもち」の木にちなんで名付けられたものです。現在、会員は十三名で、図書



「くろがねもち読書会」の楽しい語らいのひととき

は県立山口図書館の読書会文庫を利用し、毎月一回第一水曜日会を開き、司会は当番制で運営されています。この会は、文学趣味を持つ特定の人の集まりではなく、毎月一冊を読みその感想・意見・気付きなどを話し合う気軽な楽しい会なのです。秋の静かな夜長を、親も子どもも読書を通して自分を深め、広い知識と豊かな心を育てるために会ではたくさんの方がおいでになるよう、呼びかけています。

読む気になろう

読書会に改めて入会しなくても本は読めるのじゃないか。という気持ちが多少ありました。

私の経験では、必要な時にその部分しか読んでいないし、それも数多くは読めません。条件の違う方もおられるでしょうが、一般的には本と遠くなるのが普通でしょう。

このような時に、大海小PTAの読書グループに入会し、生活の中に溶け込んだシステムで読書をするようになりました。読書の時間は作り出さないと読めません。会員全員が同じ本を手にし、読後感を話し合うのもまた楽しいものです。

大海小校区の皆様方もいっしょ



中村保男さん

に読もうではありませんか。私もこれからずっと長く努力を重ねるつもりです。

「あなたは本を読む暇があつていいですねえ」とおっしゃるかた

読書の中で

古く東西の様々な人にめぐり逢え、様々な人々の生き方、考え方の中に、喜び・嘆きを教えられる。自然に心を寄せる時、本はまだ見ぬはるかな山河のたたくまいを語りかけてもくれる。私は心を打つすばら



中川美樹江さん

しい本に出会うたびに、その感動を語り合える読書仲間を持ったことがほんとうにうれしい。なんと心豊かな集いであろう……としみじみ思う。



「くろがねもち読書会」に入つて



河野洋子さん

秋の夜長読書にとつては、大変良い季節になりました。今日の社会では視聴覚機器の発達により広範囲にわたって、私達の目や耳に情報が入り、文化社会で大変良いように思われますが、反面、頭の中を素通りしてじっくり物事を考え判断し記憶に残る事が少なくなりました。このような社会であればあるだけ読書の必要性が感じられこの会に入るきっかけとなりました。毎月全会員が同じ本を読み、月一回の会合でその読後感を述べ合いますが、知識が広まり豊かな心を培う大変良い場だと思います。今後主婦として忙しい毎日ですが、寸暇をとって、自分自身のためにも、子どものためにもより一層励みたい気持ちです。

税

家屋を新・増築した場合のような税金がかかるでしょうか

最近家屋の新・増築が多く見かけられますが、その場合次のような税金がかかります。

登録免許税
土地や家屋の登記をするときにかかる税金です。

この税金は、評価額に次の税率をかけて計算します。

登記の原因	所有権の移転			税率
	売買	贈与	相続	
所有権の保存	五・〇%	二・五%	〇・六%	〇・六%

◎なお、新築住宅の保存登記や移転登記で、次の要件にあてはまるものは、税率が〇、一劣に軽減されます。

- (1)昭和五十二年三月三十一日までに新築した家屋であること。
- (2)新築後一年以内の登記であること。

(3)家屋の床面積が一六五㎡以下であること。

(4)新築した人の住宅用建物の保存登記であるか、または、新築した人から購入した人の住宅用建物の移転登記であること。

不動産取得税

土地や家屋などを取得したときにかかる税金です。

標準税率は不動産価額（家屋の場合は評価額）の三劣です。

◎住宅を建築した場合及び新築建売住宅を購入した場合は、価額から一戸につき三百五十万円が控除されます。住宅以外については控除はありません。

固定資産税

固定資産を所有している場合にかかる税金です。

標準税率は固定資産評価額の〇・一四が課税されます。

◎この場合新築住宅に対して、昭和五十三年一月一日までに新築された家屋（独立して生活ができるだけの設備がしてあるもので床面積が一〇〇㎡以下であれば、新たに固定資産税が課される年度から三年間、二分の一に相当する額が減額されます。

この他に家屋を建築する場合の資金を他人から贈与を受けた時に、その額が一年間に六十万円を超えると贈与税がかかります。

お知せら

「目で見る県政教室」に参加しましょう

県では、県民のみなさんを県の施設などに案内して、県政についてのいろいろなご意見をお聞きするため、次のとおり「目で見る県政教室」を実施します。

とき 十月二十九日（金）

案内する施設 (1)社会福祉法人 鼓ヶ浦整肢学園 (2)東部高等職業訓練校（いずれも徳山市）

案内方法 県の貸切バスでご案内いたします。

参加経費 昼食代として一人二百円。その他の経費はいりません。

参加資格 二十歳以上の一般県民のかたで、山口市・防府市・阿東町・小郡町・秋穂町・徳地町に居住するかたの中から、抽選で五十名のかたをご案内いたします。

申込み方法 ハガキに住所・氏名・年齢・職業をはっきり書いて、〒七五三 山口市流町一の一 県庁広報課「目で見る県政教室」係あて申し込んでください。

申込み締切り 十月二十二日（当日必着のこと）
このことについてのおたずねは、町役場企画室へ。

台風17号被災住宅に公庫融資

さきの台風17号により住宅に被害を受けた方には「災害復興住宅資金」として、次のとおり住宅金融公庫の融資が行われます。

融資の条件

- 建設資金一り災直前の建物価格の5割以上の被害を受けたもの
- 整地資金一宅地に被害を受けて整地を行うもの
- 土地取得資金一宅地の流失により宅地を購入するもの

海上保安大学校・学校の学生募集

海上保安庁では、将来の幹部を養成するための海上保安大学校並びに中堅幹部を養成するための海上保安学校の学生を、次の要領で募集しています。

受付期間 九月二十八日から十月十八日（月）まで

採用予定数 大学校学生約四十名

学校学生 燈台約三十名と航海機関・通信・主計約百名

受験資格 昭和二十八年四月二日

（大学校学生は昭和三十一年四月二日）以降生まれの男子で左記のいずれかに該当する者。
◎高等学校を卒業した者又は、昭和五十二年三月までに卒業する見込みの者。

融資を受けることができる方

- 1 被害を受けた家屋の所有者、賃借人又は居住者であること。
- 2 借入金及び利息の返済について確実な見込みがある方。
- 3 借入金及び利息の返済について確実な保証人がある方。

融資の限度額

耐火・簡易耐火構造六百万円
木造等五百四十万円、土地取得費百九十万円、整地費九十万円
利率 年五・五%
借入申込み方法など詳しいことについては、町施設課へおたずねください。

◎高等専門学校の第三学年を修了した者又は、昭和五十二年三月までに修了する見込みの者。

◎大学入学資格検定に合格した者
申込み用紙請求先
人事院中国事務局 〒730 広島市八丁堀六一三〇 電話（〇八二二）〇一一一八三 又は
第六管区海上保安本部 〒734 広島市宇品海岸三一〇
電話（〇八二二）51一五一

※郵便で申込み用紙を請求する場合は、封筒の表に赤字で「海上請求」と書き、60円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封してください。

十月は公給領収証受領交付強調月間 必ず「公給領収証」を受けとりましょう

郷土史 (37)

雨乞い祭

風土注進案によると、昔から雨乞いに七社嶋巡りというのがあった。一に大元明神・二に入山戸御前・三に布石明神・四に妙見森・五に出山戸御前・六に石崎恵美須七に赤崎大明神を巡った。

またおみうけという雨乞い祭りもあった。赤崎社の神輿をかつき出して社坊・社家・役人・氏子中が群集して所々に神酒を備え、神楽を奏して村中をかつき廻り、大河内まで来ると、帰りは船で、お供船も多く、灯火をかかけ、磯部よりは明松を献じ、これを「ヨカケン」と唱え、管弦はなかったがこの御神幸の雨乞祭は靈験あらたか、近辺よりも大早のときはこの大海の「おみうけ」を待ちかねていたという。

秋祭(風土注進案)

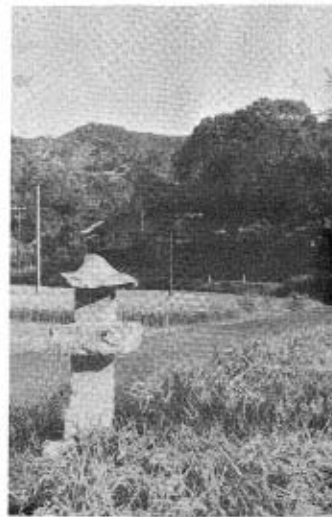
八月一日赤崎社では花踊が行われた。牛馬息災・風鎮の願い踊で古老の言い伝えでは大内氏時代には八月一日猿楽もあった由であるが、その前後に兵乱相つき一時中絶していたところ、慶長年中(一五九六―一六一五)御国中の牛馬

が弊れ、農家は耕作の便を失い、海上風涛怒って漁人は漁に困り、そのため八朔会を再びとりたて、海陸安全の祈願を行い、御免許を蒙って踊り来ったものであるという。

八月八日は本祭、牛馬災難消除の腰輪踊があった。昔は一三方所から来ていた由で、天保の頃(一八三〇―一四四)には山口小鯖から

赤崎神社 (2)

手おい・行騰・玉禰で、子供は鉦鼓を七五三に打ち鳴らし、その側から歳長けた者二



も例年祭りに来ていた。方々から来たので、先後によって争いも起きた。そのため小鯖のものは特に堅固を頼み、その代りに山口の祇園会の山引には先方で相勤める約束であったので、こちらの警固には一二人が鳥居の下まで出迎えた。だから大海には祇園山引番は当らなかつたと申し伝えている。今(天保頃)も山口祇園御山のしん袴を出す時の人夫は小鯖より出ることには大海の代りであると、先方でも申し伝えがある由。

小鯖の腰輪踊というのは役人踊りに至るまで、めいめい騎馬にてりりしく出立ち、新しい樽にシメ縄をはり、一夜造りの神酒を、大

申祭

赤崎神社に伝わる「十二ノ舞」は、一三年目毎の申年霜月申の日に奉納される神事芸能で、風土注進案に次のように記されている。

往古より一三年祭と申すことがあった。これは国家安全五穀豊饒の祈禱であって、赤崎社で大元明神を祭り、祭神は国常立尊で千早嶽の西に鎮座まします太古より地下繁栄の惣鎮守と申し伝えていた。

例年六月申の日と霜月申の日を祭り、とりわけ一三年振りには霜月申の日を用い、崇敬して来た。

(中略)夜祭りで庭燎を焚き、社人相集り神事旧式十二の舞と申すことをして居った。

地下役人・氏子群集してとりはやし、第一に火の用心番を嚴重にして、他所へ縁付いた者や他所の人も神楽料・初穂等を差し出した。そしてその品に応じて餅と酒をつかわす旧式であった。この祭りの諸雑費は明神山という除山の木を

採用して相償い、また神官藤家采女引受で三日斎等仕り、嚴重の法式があった。

以上が天保頃の風土注進案にあるもので、社家であった藤家文書によると、この十二の舞は文政七年(一八二四)までは神職の者が行っていたが、その後天保七年より俗人舞にて相済すようになったこと等の記録があり、この十二の舞はもと社人神楽であったものを、赤崎の若衆たちがうけつぎ、天保

七年新調した衣裳が今も残っている。

第二次世界大戦によって一時中断していたものを昭和二六年に一回行われ、その後消滅が心配されたが、地元赤崎部落有志の方々によって保存会ができ、赤崎神社氏子の協力によって道具・衣裳類も新調になり、昭和四八・九年の秋祭りに申年ではないが奉納され、復活された。

代表者は道中良雄・大中治男・道中孝文の三氏である。

代神楽

十二の舞が一三年目の大祭で行われたのに対し、日頃の小祭りに行われる神事芸能に、やはり赤崎部落に古くから伝わる代神楽があった。今も伝承者は何人か居られるが戦後途絶えている。

赤崎部落から中条に伝わり、中条から明治末頃に阿知須小古郷にこの代神楽を伝えたのが、米村徳次郎という人であった。大正天皇の御大典の折、奉祝行事にその地の青年が米村から伝習して奉納し昭和の御大典にも小古郷の青年が代神楽を余興に出し、各種の祭行事にも参加するようになり、昭和四三年秋、全国青年大会芸能の部に山口県代表として参加したことが中野真琴氏「阿知須史話」に述べられている。

写真は赤崎社祭の御神幸路の要所要所に建てられていた石燈籠

(秋穂町教育委員会嘱託)

田中 穰 (記)